

PAS心理教育研究所 卒後研修センター 2023年度 プログラム



〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

Tel & FAX 03-6407-8201

Mail: pas@pas-ins.com

ホームページ : <https://www.pas-ins.com/>

PAS 心理教育研究所 プログラム概要

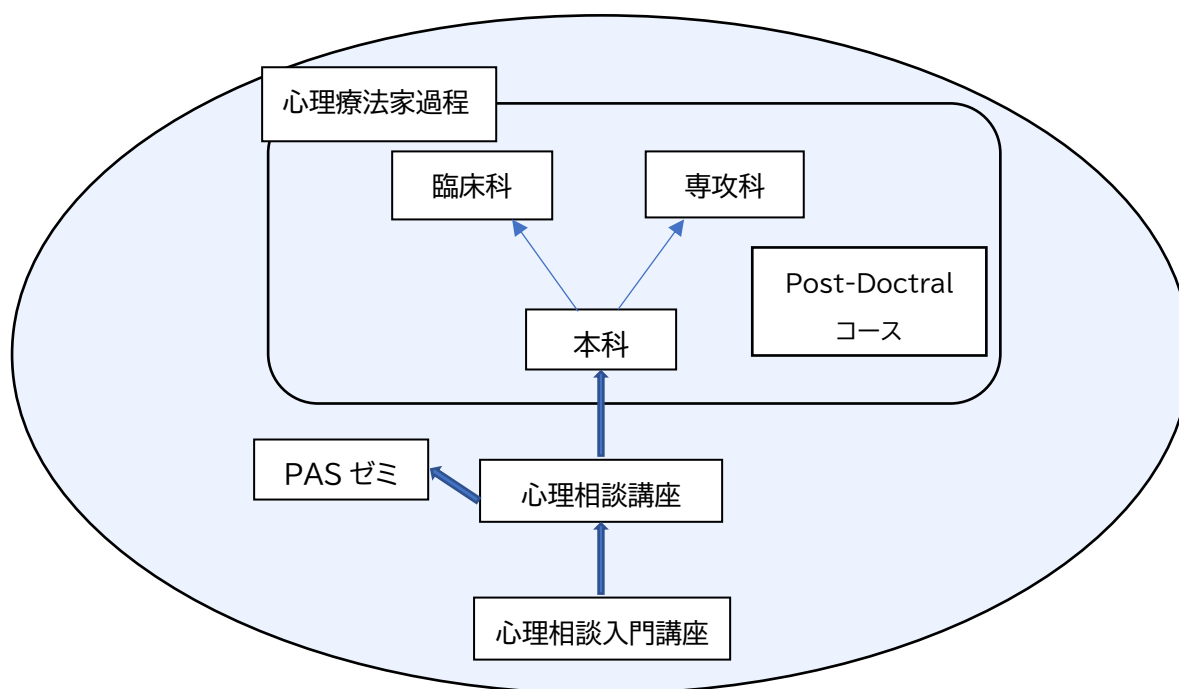
PAS 卒後研修センターでは、以下の訓練プログラムを提供しております。当センターでは毎月延べ400名に及ぶ専門家が自身の関心に応じて訓練を受けています。訓練期間や頻度、難易度など、多様な選択肢の中からご自分にあったプログラムをお選びいただけます。

1. プロフェッショナル・スクール(P. 5)

- (1) 心理療法課程 本科コース（毎週9時間～/ 3年～）
- (2) 心理療法課程 臨床科コース・専攻科コース（毎週7時間～/ 2年～）
- (3) 心理相談講座（1年～）
- (4) 心理相談入門講座（1年～）
- (5) PASゼミ（1年） **New !**
- (6) Post-Doctoral 研修・研究コース（半年～）

※ 各コース内で条件を満たす科目については臨床心理士資格認定協会研修ポイント申請を行います。

プロフェッショナル・スクールの流れ



2. 単発プログラム(P.8)

プロフェッショナルスクールに所属することなくご参加いただける科目・ワークショップです。月1回、週1回などルーティンで開催されるものや、年1回のワークショップなど、ご自身のご都合とニーズに沿ってお選びいただけます。いくつかの科目を組み合わせでご受講いただくことも可能です。

※ 条件を満たす科目は、臨床心理士資格認定協会研修ポイントの申請を行います。

- (1) プロフェッショナルスクール セミ・オープン
- (2) 基礎科目：基礎理論と技法
- (3) 専門科目：専門技法
- (4) ワークショップ・集中演習

3. スーパーヴィジョン(P. 31)

個人・集団でのスーパーヴィジョンが受けられます。

4. 教育分析(P. 32)

心理療法家・カウンセラー、および対人援助職としての成熟性を目指す、個人心理療法・集団精神療法です。

プログラム受講に関するコンサルテーション

ご自身に最適なプログラム・ワークショップを組み合わせでご受講いただくことで、より体系的な学習・訓練を積むことが可能です。当センターでは、学びたいことや困っている事に応じて、より最適な受講プランを練るためのコンサルテーションを提供しています（15 分・無料）。複数受講に限らず、1クラスのご受講からでもお気軽にご相談下さい。また、分割払いなど、お支払いに関するご相談もお受けいたします。

各コース・講座のお申込み

同封の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、PAS 心理教育研究所までFAX・郵送・受付での手渡し、メール、いずれかの方法によってご提出ください。お申込頂きました後、受理通知をお送りいたします。申込書は、ホームページからもダウンロードできます。なお、お申込後1週間以内に返信がない場合、お手数ですが研究所までお電話下さい。

送り先：PAS心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区駒場2-8-9

TEL & FAX 03-6407-8201

ホームページ: <https://www.pas-ins.com> メール: pas@pas-ins.com

1. プロフェッショナル・スクール

数年単位の継続的な訓練を通して、PAS心理療法・精神分析的な心理療法・集団精神療法の理論・技法を学び、確実に実践できる技術・態度を習得するための訓練プログラムです。当スクールの特徴は、講義に加えて少人数クラスでの徹底した演習によって、厳しくも充実した訓練を受けることができる点にあります。バラバラな継ぎ接ぎの学習ではなく、一貫した理論背景に基づく体系的訓練を希望している方に適しています。

【心理療法課程（本科・臨床科・専攻科）の訓練の特色】

- ① PAS 心理教育研究所の臨床スタッフとして、実際の臨床活動に携わりながら訓練を進めます。ケースを持ち、スーパーヴィジョンを受け、臨床実践の体験から学ぶことができます。
- ② 自身の関心からプログラムを企画・運営し、技術・技法開発を進めることが可能です。また、倫理規定に則り研究活動を行なうこともできます。
- ③ 臨床スタッフ・訓練生が経験年数を問わず一同に会し、理論学習や実習を行います。熟練したセラピスト達と共に働き訓練することを通して、ファカルティ・レベルのセラピストの技術・態度を肌で体感しながら学ぶことができます。

（１） 心理療法課程 本科コース（３年課程）

３年間で、精神分析的個人心理療法の技法・事例研究法・精神分析的集団心理療法の基礎技法の習得を目指すコースです。米国のPsy.D. トレーニング・プログラムに準ずるレベルの訓練を提供します。

○ 訓練時間：毎週月曜19:00～21:00 理論講義

毎週金曜14:00～21:00 技法演習・臨床実践・スーパーヴィジョン

その他、別途定められた日程の集中研修プログラムへの参加や、PAS 心理教育研究所の開所時間内の臨床実践（インタークや個人心理療法の担当、各種プログラムのセラピスト体験など）、単発プログラムへの参加など。

○ 授業料：年間792,000 円（税込・分割払い可能）

○ 修了後の進路：本科課程修了者には、修了証を発行致します。修了後は、臨床科・専攻科コースへの進学が認められます。また、研究員としてPAS 心理教育研究所に所属し、引き続き臨床実践や研究に携わることができます。

（２） 心理療法課程 臨床科・専攻科コース（２年課程）

本科課程修了者がさらなる臨床訓練を積むコースです。詳細はお問い合わせください。

(3) 心理相談講座 (1 年～)

心理相談の理論と実践力を日々の仕事の中で磨いていくためのコースです。

月1回のゼミを拠点とし、受講生各自が、自分自身の心理相談の理論と技法の基礎を再構築し錬磨していくための科目を履修し、総合して3年間の研修コースを組立てます。1年間のみの履修も可能です。履修科目およびゼミのなかで、日々の心理相談の仕事の課題をもとに理論と技法の基礎課題を突き合わせ、実践力を向上させる技術や分析力の習得、発展、修正作業を重ねて、年間のコース目標を達成していきます。

- 講座長：小谷英文 講師：能幸夫（科目担当）、中村有希（科目担当）、髭香代子（科目担当）
 - 訓練時間：適宜（個々の研修計画による。主に、月1回（原則第4水曜 18:45～20:30）のゼミと履修科目）
 - 研修費：396,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：1年ごとの在籍更新
 - 受講可能コース：必修科目および選択科目
- ※在籍年次によって異なります。詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 定員：20 名 ○ 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理。

(4) 心理相談入門講座

心理相談の学びをスタートするための入門コースです。心理相談に関心を持つ方、実践をしている方は職種、資格を問わずどなたでも受講できます。

月1回のカウンセリングゼミを拠点に、必修・選択科目を受講し、心理相談の理論・技法・態度の基礎を学びます。1年目はガイダンス（就学相談・修学相談・進路相談・キャリア相談など）とカウンセリングの基礎を、2年目は1年目を土台にカウンセリングの実践と心理療法の基礎を学びます。目的に応じて、1年間のみの受講も、習得できるまで繰り返しの受講も可能です。

- 講座長：花井俊紀（ゼミ担当） 講師：小谷英文（科目担当）、髭香代子（科目担当）、中村有希（科目担当）
 - 訓練時間：適宜（個々の研修計画による。主に、月1回（原則第1月曜 19:00～21:00）のゼミと履修科目）
 - 研修費：264,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：1年ごとの在籍更新
 - 受講可能コース：必修科目および選択科目
- ※今年度の履修科目については、詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 定員：25 名 ○ 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理。
- ※心理相談講座・心理相談入門講座の詳細は別紙パンフレットおよびホームページをご覧ください。

(5) PASゼミ ※心理相談講座3年間の履修を修了した者に限る。

月1回のゼミを拠点とし、受講生各自が、自分自身の心理相談の理論と技法の基礎を再構築し錬磨するための科目を履修し、研鑽を積んでいくコースです。

- 講座長：小谷英文 講師：能幸夫（科目担当）、中村有希（科目担当）、髭香代子（科目担当）
- 訓練時間：適宜（個々の研修計画による。主に、月1回（原則第4水曜 18:45～20:30）のゼミと履修科目）
- 研修費：264,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：1年ごとの在籍更新
- 受講可能コース：必修科目および選択科目
詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 定員：10名 ○ 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理

(6) Post-Doctoral 研修・研究コース（半年～）

心理療法関連領域の学位（博士）を有し、その領域において実践・研究の実績を積んだ者が、精神分析的システムズ心理療法の技法習得、あるいは特定の研究を遂行するためのコースです。本科および卒業後研修センターで開講される科目を選択履修し、指導ファカルティによるスーパーヴィジョンのもと年間研修計画もしくは研究目標を定めて、研修・研究を進めます。

- 研修費：年間 792,000 円（税込） 半期 396,000 円（税込）
- 期間：研修・研究目標の達成まで。1年ごとに在籍更新とする。遠方や海外居住などの事情により、半年単位の在籍も認める。
- 応募資格：
 1. 心理療法関連領域の学位（文学博士、心理学博士、医学博士、教育学博士、Ph.D.、Psy.D. など）を有すること。
 2. 心理療法関連の臨床実務経験を5年以上有すること。
 3. 学術業績レフェリー付オリジナル論文を5点以上有すること。テキスト以外の専門単著は、レフェリー付きオリジナル論文3点とみなす。

2024年度 心理療法過程本科コース入学者選考日程

- (1) 書類選考：応募締切：2023/10/31
- (2) 選考試験
 - ①筆記試験 2023/11/11
 - ②グループ体験（アイデンティティグループ参加） 2023/11/25-26（予定）
- (3) 面接試験（審査）

より詳しい訓練内容や選考手順に関しては、募集要項をご覧ください。訓練内容など詳しくお知りになりたい場合は、お気軽に当センターまでお問い合わせ下さい。

2. 単発プログラム

※オンライン開講あり（○…対面+オンライン、●…オンラインのみ）

※状況に応じて、対面のみ及びオンラインのみに変更になる場合がございます。その場合、各講師より事前にアナウンスをいたします。

※相談講座と入門講座の必修および選択は年次が決まっています。各パンフレットをご参照ください。

プロフェッショナルスクール セミ・オープン講座				
NO.	講座名	講師	回数	開催曜日・時間
230-1-1	PAS心理療法技法基礎Ⅰ：基礎概念と基本技術	能 幸夫	全8回	月 19:00-21:00
230-1-2	PAS心理療法技法基礎Ⅱ-1：技法構成と介入分析	能 幸夫	全4回	月 19:00-21:00
230-1-3	PAS心理療法技法基礎Ⅱ-2：集団精神療法技法基礎	能 幸夫	全4回	月 19:00-21:00
230-2	精神分析的精神病理学の基礎	能 幸夫	全8回	月 19:00-21:00
230-3	フロイト文献講読講座	能 幸夫	全8回	月 19:00-21:00
230-4～6	インターク/初回/展開ケースフォーミュレーション	小谷英文	各10回	金(全学期)
230-7	実習・スーパーヴィジョン	小谷英文	各10回	金(全学期)
230-8	集団精神療法実習(夏のたこ天)	能 幸夫	年1回	2023/8/19-21

特別科目：プロスクールおよび心理相談講座・入門講座の必修科目				
NO.	講座名	講師	回数	開催日
230-9	心理相談ゼミⅠ-Ⅲ	小谷英文	全10回	第4水 18:45-20:30
230-10	事例演習Ⅰ-Ⅲ	花井俊紀	全10回	第4月 19:00-21:00
230-11	カウンセリングゼミ	花井俊紀	全10回	第1月 19:00-21:00

基礎科目				
NO.	講座名	講師	回数	開催日
231-1	PAS不安力動原論	中村有希	全10回	第3水 19:00-21:00
231-2	ガイダンスとカウンセリングの基礎	花井俊紀	全10回	第3月 19:00-21:00
231-3○	臨床心理学の基礎	中村有希	全10回	第1水 19:00-21:00
231-4	事例演習基礎	花井俊紀	全10回	第2月 19:00-21:00
231-5	心理職・対人援助職アイデンティティ・グループ	髭香代子	年1回	11月開催予定
231-6	入門グループセラピー	髭香代子	全10回	第1月 19:00-20:45
231-7●	心の相談	小谷英文	全10回	第2月 18:45-20:30
231-8	入門カウンセリンググループ	髭香代子	全10回	第4月 19:00-20:45
231-9	心理職・対人援助職のためのサポートグループ	髭香代子	全10回	第3月 19:00-20:45

専門科目				
NO.	講座名	講師	回数	開催日
232-1	ロールプレイ:面接展開の基本技術	中村有希	全10回	第2木 19:00-20:45
232-2	介入分析法:面接展開/ケースフォーミュレーション	小谷英文	全10回	第4木 18:45-20:30
232-3	力動的アセスメント	能 幸夫	全10回	第1月 19:00-21:00
232-4	心理職・対人援助職のグループ	髭 香代子	全10回	第2月 19:00-20:45
232-5●	不安面接法	小谷英文	全10回	第3月 18:45-20:30
232-6	メンタライゼーション	吉田 愛	全10回	第2水 19:00-20:45
232-7●	PAS道場:カウンセリング・サイコセラピー	小谷英文	全10回	第1月 18:45-20:30
232-8	量子力学的介入法	小谷英文	年10回	第2木 18:45-20:30

ワークショップ・集中演習				
NO.	講座名	講師	回数	開催日
233-1	心理相談(カウンセリング)の始め方	花井俊紀・山下由紀子	年4回	5/28, 9/10, 12/10, 3/10
233-2	こころの発達セミナー:スクーリング	中村有希	年3回	8/5, 12/2, 3/2
233-3	対人援助職のための応答構成ワークショップ	花井俊紀・吉田愛	年2回	2023年度後半開催予定
233-4	心理療法家のため応答構成入門	吉田愛・能 幸夫	年6回	5/14, 7/2, 9/3, 11/19, 1/14, 3/3
233-5	精神科診断別 心理面接とセルフケアの基礎	能 幸夫	年6回	6/4, 8/6, 10/8, 12/3, 2/18, 3/17
233-6	PAS面接技法集中講座	小谷英文	年4回	6/18, 10/22, 1/28, 4/14

看護プロフェッショナル				
NO.	講座名	講師	回数	開催日
234-1●	PAS-SCTセミナー	小谷英文	全10回	第4月 18:45-20:30

特別科目－プロフェッショナルスクール セミ・オープン

科目名： 230-1-1 PAS 心理療法技法基礎Ⅰ：基礎概念と基本技術

講師：能 幸夫

目標：クライアントの主体性と自律性に基づいて、最大限の自由な空間における自己検討の時間と空間を保障する PAS 心理療法の技法基礎として、その基礎概念と基本技術を理論的に学ぶ。これらの基礎概念と基本技術は PAS 心理療法技法基礎Ⅱ、Ⅲの理解のための基盤となる。

内容：

テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. PAS 心理療法における技法主体論について学ぶ
2. PAS 心理療法の基礎概念について、その構成要素と治療原理の観点から学んでいく。
3. PAS 心理療法の治療原理としての人格変化の原理についての基礎をつかむ
4. PAS 心理療法の基本技術として、さまざまな介入の機能的な原理を学ぶ
5. PAS 心理療法における技法訓練の根幹としての臨床的態度について学ぶ
6. PAS 心理療法の基礎技法の技法構成として、インテーク面接から作業同盟を経ての治療同盟成立までの基本を学ぶ

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法―人は変われる―』

サブテキストとして、能幸夫編『心理療技法基礎論』も用いる（配布予定）

受講条件：臨床歴3年以上の現任者および申込審査により受講が認められた者

対象：心理療法、カウンセリング等、臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、PASセラピスト、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者

日程：5～7月 第2・4・5月曜 19:00-21:00 全8回（Ⅰ～Ⅲ 全24回中）

5/8, 5/22, 5/29, 6/12, 6/26, 7/10, 7/24, 7/31

料金：70,400円（税込） **定員：**本科生を除き7名

科目名： 230-1-2 PAS 心理療法技法基礎Ⅱ-1：技法構成と介入分析

講師：能 幸夫

目標：PAS 心理療法の技法基礎としての基礎概念と基本技術を基盤に、基本テキスト『精神分析的システムズ心理療法―人は変われる―』の第7章：技法；1.地の巻から5.空の巻までを読み込み、その理解を深める。

内容：

テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. 地の巻に描かれる心理面接を成り立たせる要素と地盤を理解する
2. 水の巻における心を捉え、そのままの心に触れる技術と技法を理解する

3. 火の巻の心理療法の技法構成と介入分析に関して理解を深め、抵抗分析、転移分析、変化のワークスルーの原理を理解し、人が変わる営みとしての心理療法技法を理解する
4. 風の巻における心理療法を取り巻く諸学派、諸学問の蓄積の意味を理解し、空の巻のジェスインネスを体験するということの意味を深める

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法一人は変わる一』

受講条件：臨床歴3年以上の現任者および申込審査により受講が認められた者

対象：心理療法、カウンセリング等、臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、PASセラピスト、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者

日程：9月～10月 第2・4・5月曜 19:00-21:00 全4回（Ⅰ～Ⅲ 全24回中）

9/11, 9/25, 10/23, 10/30

料金：35,200円（税込） **定員：**本科生を除き7名

科目名：230-1-3 PAS心理療法技法基礎Ⅱ-2：集団精神療法技法基礎

講師：能 幸夫

目標：PAS理論に基づいた精神分析的集団精神療法の技法基礎に関して、その理論的な理解を深める。

内容：

テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. グループ設計とその基本視点について理解する
2. 集団精神療法装置の機能とその生成のプロセスを理解する
3. 集団抵抗と個人抵抗の絡み合いとその紐解きの基本技術を学ぶ
4. 集団精神療法のセラピスト機能とリーダーシップ機能について理解する

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法一人は変わる一』

小谷英文(2014)『集団精神療法の進歩』

受講条件：臨床歴3年以上の現任者および申込審査により受講が認められた者

対象：本科生、公認心理師、臨床心理士、精神科医、精神看護師、CNS

日程：11～12月 第2・4月曜 19:00-21:00 全4回（Ⅰ～Ⅲ全24回中）

11/13, 11/27, 12/11, 12/25

料金：35,200円（税込） **定員：**本科生を除き7名

科目名：230-2 精神分析的精神病理学の基礎

講師：能 幸夫

目標：Freudの神経症の力動理解に端を発した精神分析的精神病理学についての基礎を学び、現代の精神医学の弱点となりつつある力動的視点の弱さを克服し、病理と心理的な発達の視点を総合して、治療的介入の視点に立ったより確かな精神病理の理解について学んでいく。

内容：

テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. 精神分析的精神病理学の包括的な体系を理解し、PAS 理論による再構成を踏まえて、臨床的有用性を学んでいく
2. 神経症、境界例、精神病それぞれの基本病理を力動的視点から学ぶ
3. 各種病理の発生機序としての発達的な固着と退行について理解を深める

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法一人は変わる一』

サブテキストとして、能幸夫編『精神分析的精神病理』も用いる（配布予定）

受講条件：臨床歴3年以上の現任者および申込審査により受講が認められた者

対象：心理療法、カウンセリング等、臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、PASセラピスト、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者

日程：1～4月 第2・第4・第5月曜 19:00-21:00 全8回（Ⅰ～Ⅲ全24回中の）

2024/1/22, 1/29, 2/26, 3/11, 3/25, 4/1, 4/8, 4/22（4/1のみ第1月曜）

料金：70,400円（税込） **定員：**本科生以外7名まで

科目名：230-3 フロイト文献講読講座

講師：能 幸夫

目標：フロイト文献講読講座第Ⅷ期は、昨年に引き続き、PAS本科の理論コースの一部をセミ・オープンとして開講する。文献講読講座も佳境に入り、第Ⅷ期からはFreudの症例研究に入る。今期はFreudの5大症例と言われているもののうちから、症例「ドーラ」、症例「ハンス」、症例「鼠男」を取り上げる。私たちの臨床実践がそうであるように、Freudの症例研究には、心理力動論、心理療法過程論、技法論、精神病理論、メタサイコロジー的論考のすべてが詰まっている。しっかり読み込んでいこう。

内容：

1. 8回の各回に以下の諸章を読み込んでいく。
 01. あるヒステリー分析の断片〔ドーラ〕①
 02. あるヒステリー分析の断片〔ドーラ〕②
 03. ある五歳男児の恐怖症の分析〔ハンス〕①
 04. ある五歳男児の恐怖症の分析〔ハンス〕②
 05. 強迫神経症の一例についての見解〔鼠男〕①
 06. 強迫神経症の一例についての見解〔鼠男〕②
 07. 強迫神経症の一例（「鼠男」）のための原覚書
 08. 全体のまとめ
2. あらかじめ配布された各章を事前に読み、各章ごとに面白いと思った箇所を3か所用意する。
3. 仲間と積極的にディスカッションし、文献の理解を深める。

受講条件：特になし

対象：初心から中堅、もしくはベテランの臨床家（臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、ソーシャルワーカー、作業療法士など）およびフロイトに直接関心のある人（必ずしも臨床家に

かぎりずフロイトに関心のある人、大学院生も可)

日程：第3月曜 19:00-21:00 全8回

5/15, 6/19, 10/16, 11/20, 12/18, 2024/1/15, 2/19, 3/18

料金：70,400 円 (税込) 定員：本科生以外7名まで

科目名：230-4 インテーク・ケースフォーミュレーションⅠⅡⅢ

(ⅠⅡⅢは、1年次、2年次、3年次)

講師：小谷英文

目標：インテーク手続きと面接技術をロールプレイと成果のフォーミュレーションの演習で身につける。これを基礎に年間研修を個々に組み立てられるようにするのが目的である。

内容：

1. インテークでやらなければならないことの理論の習得
2. インテークの実践面接技術の習得
3. インテークによるケースフォーミュレーション法の習得
4. ロールプレイ法の習得

対象：本科生、臨床科生、専攻科生、ポストドクトラルコース研修生

日程：1学期 金曜 14:00-16:00

科目名：230-5 初回・ケースフォーミュレーションⅠⅡⅢ

講師：小谷英文

目標：サイコセラピの初回面接技法演習とそのフォーミュレーションによって、サイコセラピ展開の基礎を身につける。

内容：

1. 初回面接でやらなければならないことの習得；
相互作用メンタルメトリックスの覚醒
メンタライジング
構成の仕事
フィードバックサイクルの起動
ワーキングアライアンスの起動
2. ベ이스ラインケースフォーミュレーションの再構成の始め方；
試行面接5回で完成させる

対象：本科生、臨床科生、専攻科生、ポストドクトラルコース研修生

日程：2学期 金曜 14:00-16:00

科目名：230-6 展開・ケースフォーミュレーションⅠⅡⅢ

講師：小谷英文

目標：サイコセラピ面接の展開ノーダルポイントの捉えと、そのキンドリング技法を学び、PASサイコセラピのPAS量子力学介入、展開の基礎を学ぶ。

内容：

1. キンドリング技術の習得
2. 作業同盟から治療同盟への展開技法

3. 構成の仕事から再構成の仕事への展開技法

4. 修正フォーミュレーションの構成

対象：本科生、臨床科生、専攻科生、ポストドクトラルコース研修生

日程：3 学期 金曜 14:00-16:00

科目名：230-7 実習・スーパーヴィジョンⅠⅡⅢ

講師：小谷英文

目標：自身および同僚の実習スーパーヴィジョンに参加し、スーパーヴィジョンの受け方、ケースのインシデントフォーミュレーションの実践指導を受ける。

内容：スーパーヴィジョン 体験実習：自験例および同僚の事例からも学ぶ。

対象：本科生、臨床科生、専攻科生、ポストドクトラルコース研修生

日程：全学期 金曜 16:00-20:00

科目名：230-9 心理相談ゼミⅠ～Ⅲ：自験例による（必修：相談①②③、ゼミ）

講師：小谷英文

目標：心理相談講座の各クラスの学びがカウンセリング及び心理療法の実践とどう結びつき展開されているかを確認し、理論－技法－実践を一体化し専門性の根を張ることを追求する。

内容：

自験例のケースフォーミュレーションをもとに、上記目標を追求するスーパーヴィジョンを受け、以下の課題演習を合同で徹底して行う

1 年次 ケースフォーミュレーションの構成

2 年次 ケースフォーミュレーションの分析

3 年次 ケースフォーミュレーションの再構成

テキスト：

小谷英文(2018) 『精神分析的システムズ心理療法―一人は変わる―』

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

対象：心理相談講座の受講生

日程：第 4 水曜 18:45-20:30 全 10 回

5/24, 6/28, 7/26, 8/23, 9/27, 10/25, 11/22, 2024/1/24, 2/28, 3/27

科目名：230-10 事例演習Ⅰ～Ⅲ（必修：相談①②③、ゼミ）

講師：花井俊紀

目標：ケースフォーミュレーションを明示した事例報告、さらには事例研究ができる能力を身につけることが目標である。1 年間で最低一本は事例報告を完成し、学会発表を目指す。

内容：

1. 実践事例のケースフォーミュレーション

2. 事例報告・事例研究のスーパーヴィジョン

※初回のクラスまでに、事例報告を行う自験例 1 例を決めて参加のこと。

※ケースフォーミュレーションの基本的理解に自信がない方は、併せて「事例演習基礎」のクラスを受講することを勧める。

テキスト：

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

対象：心理相談講座・PASゼミの受講生

日程：第4月曜 19:00-21:00 全10回

5/22, 6/26, 7/24, 9/25, 10/23, 11/27, 12/25, 2024/1/22, 2/26, 3/25

科目名：230-11 カウンセリングゼミ（必修：入門）

講師：花井俊紀

目標：カウンセリング・ガイダンスの実践に必要な、1) 臨床的態度、2) 面接の手順・組み立て、及び、3) 基本面接技術を身につけること。心理相談入門講座の必修科目で学んだ理論を、実践につなぎ、着実に心理面接を実施できるようになることが目標である。

内容：

ゼミは、1) 現在の学びに関するシェアと質疑応答(30分)、2) 面接演習(90分)、で構成される。1) では、入門講座全体の学びについて話することができる。2) では、必修科目で学ぶ理論を、ロールプレイなどを通じてまずは体験し、自分ができるように身に付けられるための練習を重ねる。

1. PAS10 ルールと臨床的態度
2. 心理面接の目的と手順
3. PEA 紐過程
4. ファーストコンタクトと相互作用メンタルメトリックスの意識化
5. 非指示的アプローチ、来談者中心アプローチ
6. セラピーによるパーソナリティ変化の必要にして十分な条件(Rogers)
7. 面接技術：記述の技術
8. ケースフォーミュレーション

テキスト：

小谷英文(2018) 『精神分析的システムズ心理療法一人は変われる一』

対象：心理相談入門講座の受講生

日程：第1月曜 19:00-21:00 全10回

5/1, 6/5, 7/3, 8/7, 9/4, 10/2, 11/6, 12/4, 2024/2/5, 3/4

基礎科目

科目名：231-1 PAS 不安力動原論（必修：相談② 選択：入門）

講師：中村有希

目標：現代の多くの臨床処方不安を遠ざけている。不安を正面から取り上げ治療課題としたのがフロイトであったが、精神分析が医療の表舞台から退いた今日、実際には心理療法やカウンセリング、そのほか全ての心理相談で対峙する表玄関ともいえる不安を理解する術が失われている。フロイトの心の理解を基軸とするPAS理論においては、不安は最も重要な変数と見なされている。この不安の正体、不安の力動を理解することが本コースの目標である。

内容：

「不安」をキーワードに、フロイトの心の理解、心理力動について1から学びたい人のための講座である。

1. 心の働き：構造論・欲動展開理論
2. PEA理論
3. ストレス症候発達理論
4. 驚愕反応
5. 現実不安と神経症不安

受講条件：テキスト購入のこと（小谷英文著「精神分析的システムズ心理療法-人は変わる-」）

対象：現任の心理職、精神科医、看護師、CNS、心理職を目指す大学院生

日程：第3水曜 19:00-21:00 全10回

5/17, 6/21, 7/19, 8/16, 9/20, 10/18, 11/15, 12/20, 2024/1/17, 2/21

料金：88,000円（税込） **定員：**15名

科目名：231-2 ガイダンスとカウンセリングの基礎（必修：入門、相談①）

講師：花井俊紀

目標：ガイダンスおよびカウンセリング心理学の歴史的展開と系譜、現代の位置付けを理解し、実践技法を学ぶ基礎となる理論を身につけることを目標とする。

内容：講義と演習

1. ガイダンスとカウンセリング誕生の背景：近代市民社会の成立と市民教育
2. 黎明期のガイダンスとカウンセリング：1900年代から1950年代までの歴史的展開
3. 非指示的アプローチから来談者中心、人間性中心アプローチへの展開：C.R. Rogersの貢献
4. カウンセリング心理学の定義：アメリカ心理学会の定義の変遷
5. ガイダンスの実際：理論と技術の実践
6. カウンセリングの理論と技法：治療的人格変化のための必要十分条件・体験と経験・人格発達・相互作用メンタルメトリックス
7. カウンセリングと心理療法：違いと共通性

8. 現代におけるカウンセリングの役割

テキスト：

小谷英文(1993) 『ガイダンスとカウンセリング』

受講条件：①次の有資格者および受験資格保持者：公認心理師、臨床心理士、医師、看護師、教師、
精神保健福祉士、社会福祉士、②上記資格を持たないが申込審査で受講を認められた者

対象：教育、医療、福祉、人事などの領域で対人援助職に従事している方

日程：第3月曜 19:00-21:00 全10回

5/15, 6/19, 7/31, 10/16, 11/20, 12/18, 2024/1/15, 2/19, 3/18, 4/15

料金：88,000円(税込) **定員：**20名

科目名：231-3 臨床心理学の基礎(必修：入門*2年目以降、相談②) *オンライン対応

講師：中村有希

目標：ヒステリー研究を軸に、心理療法が成立するに至った臨床心理学の系譜を学び、心理療法成立の過程から、カウンセリングと心理療法の違い、心理療法を学ぶ上で欠かせない基礎概念と理論(局所論・構造論・発達論)を学ぶ。大学で臨床心理学を既に学んだ方でも、事例による活きた臨床心理学を学ぶ機会となる。

内容：

1. フロイト以前
2. フロイト以降
3. 人間性回復運動
4. 心理療法黄金時代
5. 現代の臨床心理学

受講条件：特になし

対象：現任の心理職、精神科医、看護師、心理職を目指す大学院生

日程：第1水曜 19:00-21:00 全10回

6/7, 7/5, 8/2, 9/6, 10/4, 11/1, 12/6, 2024/2/7, 3/6, 4/3

料金：88,000円(税込) **定員：**15名

科目名：231-4 事例演習基礎(必修：入門 選択：相談①)

講師：花井俊紀

目標：臨床心理学における事例とは、本来危機状況の「人」と向かい合い、つまり1対1で死の床に侍り、自分と相手と1対1で徹底して相手を理解するということを意味する。目に見えない心だからこそ、その理解は科学的になされる必要がある。本クラスは、臨床家や相談者が、個々一人一人の人とどのように向かい合うことができるのか、事例理解とはどういうことなのか、科学的に人を理解するとはどういうことか、を理解することを目標とする。基礎クラスとして、ケースフォーミュレーションの汎用フォーマット2W1Hを書けるようになることを目指す。

内容：講義と演習

年度前半は、ケースフォーミュレーションを作成するために必要な臨床データを得るために必要な知識・態度を学ぶ。中盤以降は、毎回、心理相談事例に向かい合う。事例資料を元に、各自が

ケースフォーミュレーションを作成しながら、事例の理解を紐解いていく。その中で、ケースフォーミュレーションを作成するために必要なアセスメントの基礎を学ぶことができる。事例となっている多くの人に会う演習である。

1. ケースフォーミュレーションと心理面接の組み立て
2. 観察と臨床事実
3. 事実とストーリー
4. アセスメント：PEA 紐過程・欲動展開図式
5. ケースフォーミュレーション：汎用フォーマット 2W1H

テキスト：

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：①次の有資格者及び受験資格保持者：公認心理師、臨床心理士、医師、看護師、教師
②上記資格を持たないが、申込審査で受講を認められたもの

対象：教育、医療、福祉、人事などの領域に従事している方

日程：第2月曜 19:00-21:00 全10回

5/8, 5/29, 6/12, 7/10, 9/11, 11/13, 12/11, 2024/1/29, 3/11, 4/8

料金：88,000 円（税込） 定員：30 名

科目名：231-5 心理職・対人援助職アイデンティティ・グループ（選択：ゼミ）

講師：髭 香代子

目標：心理職・対人援助職としてのアイデンティティを確かめ、ありたい像を追求すること。

内容：60 分間の集団精神療法×8 セッション（土曜 5 セッション・日曜 3 セッション）

主なルール：心理職・対人援助職としてのアイデンティティを意識してグループに参加すること。

今ここでの体験、感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現をしっかりと聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

受講条件：特になし

対象：心理職・対人援助職

日程：土曜 10:00-17:00、日曜 10:00-13:40 ※2023 年 11 月に開催予定

料金：33,000 円（税込） 定員：7 名

科目名：231-6 入門グループセラピー（必修：相談①②③）

講師：髭 香代子

目標：集団の中にいながら、自分にどのような気持ち、体験、連想が起きているのかをその場で表現できるようになること。自分の刺激－反応プロセスの理解を進めること。

内容：45 分間の集団精神療法×2 セッション

主なルール：今ここでの体験、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現を聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

受講条件：特になし

対象：心理職・対人援助職・それらを目指す人

日程：第1月曜 19:00-20:45 全10回

6/5, 7/3, 8/7, 9/4, 10/2, 11/6, 12/4, 2024/2/5, 3/4, 4/1

料金：通年 55,000 円（税込） 各回参加 5,500 円（税込） 定員：7 名

科目名：231-7 心の相談*オンラインのみ

講師 小谷英文

目標：さまざまな病気の素になり、ハイパフォーマンスの素にもなる「不安」と「不適応（適応障害）」に関わる心の働きを理解し、どのような相手でも心の相談の口火を開き、相談に乗ることができるようになること。相談を受けながら詰まった場面を展開のチャンスにする力をつけること。

内容：対話とインシデント法による対話練習による講義

どのような精神的不調にも何らかの形の「適応障害」が現れる。その予兆に誰よりも早く気がつくのが本人であり見過ごすのも本人である。その予兆が「不安」です。その不安は、話者相手にも周囲の人にも移り（感染し）対応不能が容易に起こり、適応障害に、うつにさらにさまざまな病気やトラブルを引き起こす。本講座では、カウンセリングやその他の相談活動、親子や大事な人間関係における対話展開に疑問を感じ、詰まってしまう困った場面に、相互の「適応」の問題とその背後に「不安」が存在することを理解し、そこで具体的にどうできるかを学んでいく。

受講条件：特になし

対象：カウンセラー、コンサルタント、精神看護師、メンタルプロ、教師、親

日程：第2月曜 18:45-20:30 全10回

5/8, 5/29, 6/12, 7/10, 9/11, 11/13, 12/11, 2024/1/29, 3/11, 4/8

料金：通年 39,600 円 5回バック：22,000 円 体験参加（1回）4,400 円 ※税込

※5回バックは連続受講が可能な日程での受付となります

定員：10 名

科目名：231-8 入門カウンセリンググループ（必修：入門*2年目以降）

講師：髭 香代子

目標：グループという場でどのようなことが起きるのか、体験すること。自分の使えるカウンセリング技術を集団の中で試し、お互いに体験をフィードバックしあうことで技術の修正、上達を目指すこと。人に話を聞いてもらうことを体験すること。

内容：カウンセリンググループ 45分×2セッション

主なルール：今ここでの体験、感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現をしっかり聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

受講条件：特になし

対象：心理職・対人援助職・それらを目指す人

日程：第4月曜 19:00-20:45 全10回

5/22, 6/26, 7/24, 9/25, 10/23, 11/27, 12/25, 2024/1/22, 2/26, 3/25

料金：通年 55,000 円（税込） 各回参加 5,500 円（税込） 定員：7 名

科目名：231-9 心理職・対人援助職のためのサポートグループ

講師：髭 香代子

目標：心理職・対人援助職として、日ごろ抱えてしまいがちな職務上の難しさや個人的な気持ち、体験を同職種の集団内で安全に言葉にできるようになること。緊張を緩め、自由な感覚を取り戻すことで、安心して職場で動けるようになること。

内容：サポートグループ 45分×2セッション

主なルール：今ここでの体験、身体感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現をしっかり聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

受講条件：特になし

対象：心理職・対人援助職

日程：(原則) 第3月曜 19:00-20:45 全10回

5/15, 6/19, 7/31, 10/16, 11/20, 12/18, 2024/1/15, 2/19, 3/18, 4/15

料金：通年 55,000 円(税込) 各回参加 5,500 円(税込) **定員：**7名

専門科目

科目名：232-1 ロールプレイ：面接展開の基本技術（選択：入門、ゼミ）

講師：中村有希

目標：力動的面接法の基本となる心的エネルギーの捉えを基軸にした面接展開技術を、ロールプレイ体験によって身につけ精錬する。ロールプレイ体験によって、DER 技法、3 分間面接法、事例性面接法、インシデント面接法、応答構成面接法、ワーキング・スルー面接法の基本技術を身につける。

内容：

初心者からベテランまで、各自のレベルで面接の基本技術を身につけることができる講座である。

1. インテーク面接の基本技術
2. プロセス展開の基本技術
3. 中核葛藤分析の基本技術
4. 危機介入面接の基本技術

受講条件：特になし

対象：現任の心理職、精神科医、看護師、心理職を目指す大学院生

日程：第 2 木曜 19:00-20:45 全 10 回

5/11, 6/8, 7/13, 9/14, 10/12, 11/9, 12/14, 2024/1/11, 2/8, 3/14

料金：88,000 円（税込） **定員：**15 名

科目名：232-2 介入分析法

講師：小谷英文

目標：PAS 心理療法の中核技法である面接法が介入分析である。介入しながらケースフォーミュレーションを進めていく面接法を実践できるようになることを目標とする。

内容：

進行中のカウンセリング／心理療法の自験例をもとに、ロールプレイ法を用いて下記基本技術をもとに実践訓練を進める。

1. 応答構成面接基本技法
2. 不安面接法
3. メンタライジング
4. セラグノーシス
5. ケースフォーミュレーション展開法

テキスト：

小谷英文(2018) 『精神分析的システムズ心理療法：人は変われる』

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：カウンセリング／心理療法の実践家であり、力動的心理療法展開技法を修練しようとする者

対象：公認心理師、臨床心理士、精神看護 CNS、精神科医、教師

日程：第4木曜（11月のみ第5木曜） 18:45-20:30 全10回

5/25, 6/22, 7/27, 9/28, 10/26, 11/30, 2024/1/25, 2/22, 3/28, 4/25

料金：88,000円（税込） 定員：本科生を除き7名まで

科目名：232-3 力動的アセスメント（選択：ゼミ）

講師：能 幸夫

目標：力動的アセスメントは、精神科医による診断とは目的が異なる。精神医学診断は病気か否か、病気であるならその種類の特定化にある。心理療法におけるアセスメントは、心理療法の目的を達成するために当事者の持つ能力を評価することに狙いがある。したがって、力動、すなわち人格機能の能力を同定するものであり、機能は常に動いているものであるから、力動的機能の評価し、それを根拠とした力動診断につなぐものでなければならない。本コースは、この力動的アセスメントを実践体験的に学び、基本的な手続きを身につけることを目標とする。

内容：

面接展開の中でアセスメントをすることをセラグノーシスと言う。PAS特有の面接技法展開においてメンタライジング面接法、キンドリング法を用いてアセスメントを進める実習であり、受講生の持ち寄るケースの理解を以下の視点で、進めていく。

1. PAS-PDSE：PAS-心理力動状態査定を理解
2. セラグノーシス
3. クライアントの人格構造機能水準のアセスメント
4. パーソナリティスタイルのアセスメント
5. 発達課題のアセスメント
6. 葛藤に関わる防衛と適応機制のアセスメント

受講条件：臨床歴3年以上の現任者および申込審査により受講が認められた者

対象：本科生他資格あるPAS研修生。他、上記資格があり申込書審査によって受講を認められた者

日程：5月～3月 第1月曜 19:00-21:00 全10回

5/1, 6/5, 7/3, 8/7, 9/4, 10/2, 11/6, 12/4, 2024/2/5, 3/4

料金：88,000円（税込） 定員：本科生以外7名まで

科目名：232-4 心理職・対人援助職のグループ（選択：相談③、ゼミ）

講師：髭 香代子

目標：同じ心理職・対人援助職として働く同僚グループの力を使いながら、心理職・対人援助職として働く自分の特徴、目標を明確にし、課題を越えていくこと。

内容：45分間の集団精神療法×2セッション

主なルール：心理職・対人援助職としてのアイデンティティを意識すること。今ここでの体験、感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現を聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

受講条件：特になし

対象：心理職・対人援助職

日程：(原則) 第2月曜 19:00-20:45 全10回

5/8, 5/29, 6/12, 7/10, 9/11, 11/13, 12/11, 2024/1/29, 3/11, 4/8

料金：通年 55,000 円(税込) 各回参加 5,500 円(税込) 定員：7 名

科目名：232-5 不安面接法(選択：入門)*オンラインのみ

講師：小谷英文

目標：カウンセリングや心理療法は、最初の数回が勝負である。実践の場では、数回、昨今では1,2回で中断も珍しくない。それは不安が無視されるためだと言い切ってもよい。現代のカウンセリングや心理療法では、最初の面接で適切な不安対応がなされないと、後の展開はない。不安を捉え、不安の奥にある新しい自分の粒を見つけると、不安は自分の味方になる。熟練したセラピストや組織のトップ、そしてトップアスリートはその秘密を知っている。その秘密を体験的に学び、自分の臨床の入り口を明るくしよう。

内容：

1. 不安面接法技法基軸
2. 不安力動
3. フィードバック力学
4. 不安のアセスメント
5. 不安面接法の展開

参考図書

小谷英文(2015)『新版 カオスと混沌：武蔵とモンロー』

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法―人は変われる』

小谷英文(2021)『不安ノート』

小谷英文(2022)『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：特になし

対象：臨床心理士、公認心理師、医師、CNS、スクールカウンセラー、メンタルコーチ、コンサルタント、教師

日程：第3月曜 18:45-20:30 全10回

5/15, 6/19, 7/31, 10/16, 11/20, 12/18, 2024/1/15, 2/19, 3/18, 4/15

料金：88,000 円(税込) 定員：15 名

科目名：232-6 メンタライゼーション(必修：相談③ 選択：入門、ゼミ)

講師：吉田 愛

目標：メンタライジング技法は、人格水準の発達が十分ではない、あるいはトラウマによる退行の著しい患者／クライアントのカウンセリング／心理療法に欠かせない技法である。この技法の基礎概念および理論を体験的に学び、自分の面接技法として実践できるようになることを目指す。

内容：

- ・メンタライゼーションとは？：定義と力動理解
- ・メンタライジング技法にかかわる基礎理論
- ・面接技法の実践

それぞれを講義と演習形式を通して体験的に学び、自分のものとして技法を身につける。

受講条件：自験例を持参できること。

対象：現任の心理職の方。また、教師やソーシャルワーカーなどの対人援助職としてメンタライジング技法を運用したい方。

日程：第2水曜 19:00-20:45 全10回

5/10, 6/14, 7/12, 9/13, 10/11, 11/8, 12/13, 2024/1/10, 2/14, 3/13

料金：88,000円（税込） **定員：**10名

科目名：232-7 PAS道場：カウンセリング・サイコセラピー*オンラインのみ

講師：小谷英文

目標：精神分析的システムズ心理療法（PAS カウンセリング／心理療法／セルフケア・セラピー）の技術錬磨を進め技法を身体化することを目標とする。

内容：演習

自験例のケースフォーミュレーションの分析-再構成を確認し、鍵展開技法を同定によるロールプレイによる運用技法の錬磨を行う。

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法：人は変われる』

小谷英文(2022)『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：カウンセリング／心理療法の実践に携わり自験例のあること。

対象：臨床心理士、公認心理師、精神科医、精神看護 CNS、教師

日程：第1月曜 18:45-20:30 全10回

5/1, 6/5, 7/3, 8/7, 9/4, 10/2, 11/6, 12/4, 2024/2/5, 3/4

料金：88,000円（税込） **定員：**15名

科目名：232-8 量子力学的介入法

講師：小谷英文

目標：事後性の力動介入ではなく、過去も現在も未来も重ね合わせてある今この時間空間に、時間を無くすかの如くの準静的過程の力動展開を図る精神分析的システムズ心理療法の介入技法の基本型を習得する。

内容：演習

インシデント法、すなわち心理療法面接において展開の詰まった場面を取り出し、その時その場で「どうするか」を明確に展開し、クライアントとセラピスト両者のデュアル抵抗を解く演習を重ねる。具体的には、詰将棋の逆展開、すなわち詰められて身動きできなくなった王将を解き放つ介入の錬磨を重ねる。デュアル抵抗によって膠着状態となった心理面接インシデント場面、PAS 基本技術をフル活用して面接プロセスを動かす転回を図る基本型を学ぶ；1)応答構成面接基本技法、2)不安面接法、3)メンタライジング、4)セラグノーシス、5)ケースフォーミュレーション展開法。

*介入分析法の到達技法であり、かつ基礎でもある。精神分析的システムズ心理療法の面接技法の習得はここから始まり、この技法の習得に終わる。いわば終わりのない、磨き続けなければならない

い臨床アートのコースである。

テキスト：

小谷英文(2008) 『ダイナミックコーチング』

小谷英文(2018) 『精神分析的システムズ心理療法：人は変われる』

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：メンタルプロフェッショナル（医師、心理士、看護師、メンタルコーチ、エグゼクティブ・コーチ、人事管理者など）であること。

対象：臨床心理士、公認心理師、精神看護 CNS、精神科医、教師など

日程：第 2 木曜 18:45-20:30 全 10 回

5/11, 6/8, 7/13, 9/14, 10/12, 11/9, 12/14, 2024/1/11, 2/8, 3/14

料金：88,000 円（税込） **定員：**15 名

※クラス内容の詳細は、別パンフレットをご覧ください。

ワークショップ・集中演習

科目名：233-1 心理相談（カウンセリング）の始め方

講師：花井俊紀・山下由紀子

目標：心理相談を、相談者（クライアント）の心の安全を守りながら何らかの成果を生み出すように実践するために必要な手順を基礎から学び、実践できるようになること。

内容：1) ロールプレイを用いた面接の練習、2) ミニグループ体験、などを通した体験学習を軸に、必要な講義を行う。

第1回：心理相談はどう役立つのか？

- ・心理相談の始め方1：心理相談とは？：目的と期待される効果
- ・心理相談の始め方2：心の世界に関心を持つ：心理学的心性

第2回：助けを必要とする人にどう会うか？

- ・心理相談の始め方3：ファーストコンタクト：安全空間生成・臨床的態度・サイコロジカルコンタクト
- ・心理相談の始め方4：初回面接：相談者は何を訴えているのか？：主訴の聴取と記述の技術

第3回：相談者の問題を理解する面接

- ・心理相談の始め方5：何が問題か？
- ・心理相談の始め方6：面接データからアセスメントする

第4回：根拠のある対応

- ・心理面接の始め方7：問題はなぜ起きているのか？
- ・心理面接の始め方8：問題はどのように改善可能か？

受講条件：①臨床心理士・公認心理師・看護師・精神保健福祉士資格保持者、②①の受験資格取得（受験準備者）、③①に関する大学院生。

対象：上記受講資格保有者で、心理・教育・医療・福祉関連の仕事をしている者。特に、①大学院卒業後から資格所得後3年以内の初めて仕事に就いたが、どのように心理相談・カウンセリングを始めたらいいかを基礎から学びたい方、②心理相談の基礎を再点検し、基礎力をアップさせたい現任者。

日程：全4回 5/28, 9/10, 12/10, 2024/3/10 時間：10:00-17:00

料金：年間受講：44,000 円（税込） 大学院生・大学院卒業後3年以内の方 33,000 円（税込）

1回のみ受講：13,200 円（税込） ※1回のみ受講は割引なし

定員：15名（最少催行人員4名）

科目名：233-2 こころの発達セミナー：スクーリング

講師：中村有希

目標：座学だけでは物足りない！実際に子どもたちとの関わりを実践的に学び、自分にできることを習得するためのプログラムです。一般の方から専門家の方まで、子どもたちの成長や発達、さらには創造性を育てたいと思う方ならどなたでも参加できます。市民プログラム「こころの発達セミナー」を受講の方は、セミナーのスクーリングに位置付けられます。学んできたことを実際のやり取り、関わりの中で身につけていきましょう。

内容：

第1回（8/5）：乳幼児の子育て：子どもたちの思いを感じ取り伝える

第2回（12/2）：小学生への教育と指導：意志力を養う

第3回（3/2）：中高生の発達支援：自分に向かいあう力を支える

受講条件：20歳以上であること

対象：子育て、教育、カウンセリングに関心のある専門家から一般の方々まで。

日時：全3回 8/5, 12/2, 2024/3/2（土曜日開催） 時間：10:00-15:00

料金：1回 7,700円（税込）3回パック料金 19,800円（税込）※2023年度のオンライン講座「こころの発達セミナー」年間受講者は、3回のうち1回無料で受講可。「こころの発達セミナー」単発受講者は1回 1,000円引き。

定員：15名

科目名：233-3 対人援助職のための応答構成ワークショップ（選択：相談①②）

講師：花井俊紀・吉田 愛

目標：クライアントの発話に対して、自分らしく、率直な応答ができるようになる（臨床的態度的基礎を身につける）。クライアントに対する自分の反応の特徴を掴む。

内容：

「もう死にたい…」

「学校は無駄！真面目に勉強するのも意味ない！ユーチューバーになればいいし！」

「ここに来るのやめていいですか？」

こうしたクライアントや患者の発話に対して、あなたはどのように応答するだろうか？

人が違えば応答は異なる。どうすべきかを学ぶのではなく、自分がどのように応答するかを磨き訓練するのが応答構成法である。その場でぱっと浮かんだ「即時的応答」を書き出してみる。それを起点に「発話内容」「クライアントの感情」「セラピストの感情」を書き出して整理する。そして、それらを全部使って、自分らしい応答を作ってみる。これが応答構成である。

応答構成を通じて、自分らしくクライアントに応答できるようになることを目指そう。

受講条件：臨床心理士・公認心理師・看護師・ソーシャルワーカー・教師などの対人援助職に関わる方、これらの対人援助職を目指す方。

対象：カウンセリング、心理療法、ソーシャルワーク、看護面接などを仕事で実践している方。自分の面接を豊かにしたい方、臨床的態度を磨きたい方、おどおどせずあっさりさっぱり元気にクライアントに接したい方、経験年数を問わずどなたでも歓迎します。

日程：2023年度後半に開催予定。決定し次第、詳細はホームページに掲載。

科目名：233-4 心理療法家のための応答構成法（選択：相談③、ゼミ）

講師：吉田 愛・能 幸夫

目標：心理職として面接場面でどのようにクライアントに反応し、応えているのか、自分の特徴をつかむ。また、自分の応答バリエーションを増やし、精練していく。心理療法の理論を実践として使ってみる。

内容：※このプログラムには事前課題があります

応答構成とは、架空の事例のある心理療法場面（抜粋）を読み、自分であればどのように応えるか、実際に応答を作ってみるグループワークショップです。クライアントの具体的な発言に対して、ワークシートを使いながら、自分とクライアントの「考えと認知」、「気持ちや感情」、「行動」を識別し、自分らしくクライアントに応答できるようになることを目指す。

1. 思春期女子と中年期男性の心理療法の16の面接場面において、応答をつくる。
2. 自分の「考えと認知」「気持ちや感情」「行動」（実際の応答）を振り返り、自分の特徴をつかむ。
3. メンバーや講師のコメントや応答を活かし、自分の応答を精錬する。
4. 最終回には、16 抜粋の応答をマニュアルに沿って分析し、対人援助職の自分としての特徴を総括する。

（必要に応じて、各セッションで作った応答を使ったロールプレイを取り入れる）

受講条件：臨床心理士および公認心理師の有資格者および受験資格取得者。もしくは心理系大学院生。

対象：心理職に従事している方。もしくは心理職を目指す大学院生。現在、心理療法を行っていない方でも関心のある方は参加可能（事前にご相談ください）。

日程：全6回 5/14, 7/2, 9/3, 11/19, 2024/1/14, 3/3（日曜開催） 時間：9:30-17:15

1回のみ参加（最終回のみ参加は不可）、複数回の参加も可。

料金：各回 16,500 円（税込） 通年 88,000 円（税込） **定員：**8名内外

科目名：233-5 精神科診断別 心理面接とセルフケアの基礎

講師：能 幸夫

目標：精神科、心療内科のクリニックあるいは精神病院で臨床を始めると、例えば、医師から「この人、診断的には適応障害なんだけど、カウンセリングをお願いします」と依頼が来る。心理面接をしていく際には精神科診断ごとに、それぞれの目の付け所がある。その目の付け所を理解しながら、心理面接を組み立てていく基礎技法を学んでいくことが、本ワークショップの狙いである。

内容：今年度の年6回の精神科診断別のワークショップのテーマは以下の通りである。

1. 適応障害・適応問題の理解と心理面接の基礎技法
2. 抑うつ障害群の理解と心理面接の基礎技法
3. 急性ストレス反応と精神病性障害群の理解とそのセルフケア（1）
4. 不安症群／不安障害群の理解と心理面接の基礎技法
5. 急性ストレス反応と精神病性障害群の理解とそのセルフケア（2）
6. 双極性関連障害群の理解と心理面接の基礎技法

受講条件：下記記載の現任者もしくは有資格者であること。

対象：初任から中堅までの公認心理師、臨床心理士、PAS セラピスト、ソーシャルワーカー、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者（特に初任者は歓迎する）

3回目と5回目は、特にソーシャルワーカー（医療ソーシャルワーカーや精神保健福祉士）にとって役立つ構成となる。

日程：第1日曜（6,8,10,12月）もしくは第3日曜（2,3月）全6回 時間：9:30-16:30

6/4, 8/6, 10/8, 12/3, 2024/2/18, 3/17

料金：6回 79,200円（税込）※2割引 各回 16,500円（税込） **定員：**10名内外

科目名：233-6 PAS面接技法集中講座

講師：小谷英文

目標：今現在のPAS面接法技法習熟度を自己確認し、さらに技法能力を高める。

内容：講義と演習

参加者各自のケースフォーミュレーションに現れる課題をもとに、応答構成面接法を基礎に、PAS力動面接法、DER技法、メンタライジング、セラグノーシス、構成-再構成面接法、介入分析法の習熟トレーニングを行う。

テキスト：

小谷英文(2018)『精神分析的システムズ心理療法：人は変われる』

小谷英文(2022)『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：PAS技法を用いて臨床実践をしている臨床家であること

対象：現任の臨床家（臨床心理士、公認心理師、精神看護CNS、精神科医、教師など）。

日程：年4回 6/18, 10/22, 2024/1/28, 4/14（日曜日開催） **時間：**10:00-16:30

料金：各回 22,000円（税込） **定員：**15名

看護プロフェッショナルプログラム

科目名：234-1 アドヴァンスト PAS-SCT セミナー*オンラインのみ

講師：小谷英文

目標：PAS-SCT 基礎の受講者の実践力を高めることを目的に、ケースフォーミュレーションをベースにした看護臨床能力を身につけ、臨床実践が研究へと展開できるようになること

内容：講義と演習

1. グループスーパーヴィジョン：日々実践事例のケースフォーミュレーション
2. 介入インシデント場面の検討
 - 1) 介入技法の取り出しとセラグノーシス
 - 2) フォーミュレーションの妥当性の検討
 - 3) 介入技法練習
3. 事例研究テーマの検討
4. 訓練自己課題の体系化

参考図書

小谷英文(2015) 『新版 カオスと混沌：武蔵とモンロー』

小谷英文(2018) 『精神分析的システムズ心理療法：人は変われる』

小谷英文(2021) 『不安ノート』

小谷英文(2022) 『ケースフォーミュレーション；困難患者の臨床と研究法』

受講条件：当研究所プログラムに参加歴があること

対象：専門看護師

日程：第4月曜 18:45-20:30 全10回

5/22, 6/26, 7/24, 9/25, 10/23, 11/27, 12/25, 2024/1/22, 2/26, 3/25

料金：年間受講 66,000 円 各回受講／1回 6,800 円（税込） **定員：**25 名

※ニーズおよび訓練効果により対面によるスクーリングを企画する

3. スーパーヴィジョン

心理臨床に関わる理論は高度に抽象化されており、理論と技法とのつながりを実践的につかむことは容易ではありません。理論・技法を学んでも、それらの理論が現実場面でどのように現れるのか、学んだ技法を実践の中でどう現実化していくのかを知らなければ、学んだ理論・技法を使うことはできません。当センターのスーパーヴィジョンでは、理論・技法を実践に落とししていく作法と技術、態度を、専門家として厳しく追求していくための機会を提供します。スーパーヴィジョンには、個人で受ける個人スーパーヴィジョンと、専門家が集まって共に受ける集団スーパーヴィジョンがあります。当センターでは集団スーパーヴィジョンも受け付けております。

当研究所では、以下に関わるスーパーヴィジョンを受け付けております。

- ・ カウンセリング
- ・ 心理療法
- ・ 集団精神療法
- ・ プレイセラピー
- ・ アセスメント
- ・ 学級経営
- ・ 災害支援
- ・ ワークショップ
- ・ コンサルテーション

【個人スーパーヴィジョン】

○対象：臨床心理士、公認心理師、教師、看護師、医師、ソーシャルワーカー、精神保健福祉士など対人援助職に携わる方。初心者からベテランまで経験年数は問いません。

○料金：45分 11,000円～（個人・税込） 30分 5,500円～（個人・税込）

* 頻度をご相談ください。

【グループ・スーパーヴィジョン】

『対人援助職のためのグループ・スーパーヴィジョン：行き詰まった対話の展開の鍵を掴む』

○日時：第4土曜 11時～12時 定員：4名

○料金：3,400円/1回1ケース

○対象：対人援助職の方ならどなたでも可。初心者大歓迎。医師、看護師、保健師、保育士、ソーシャルワーカー、教師等々

○最少開催人数：2名以上

4. 教育分析

1978 年、私は著名な H. Greenbaum 先生に教育分析 (training analysis) を受けたいとお願ひしました。先生の応えは、「教育分析とは何ですか？ 私はアナリストやセラピストの分析・心理療法はやっていますが、それでは不都合なのですか？」でした。ニューヨーク大学ベルビュー病院での、いきなりの分析体験でした。

当研究所の個人心理療法・集団精神療法による教育分析は、心理療法家・カウンセラーの成熟性を目指す心理療法です。

PAS心理教育研究所 理事長 小谷 英文

当センターの教育分析には、個人で受ける個人教育分析と、専門家が集まって共に受ける集団精神療法やアイデンティティ・グループがあります。

(1) イン트로ダクトリー教育分析

教育分析を体験してみたい方向けの 5 回バックプログラムです。個人とグループの形式があります。

【個人】料金・時間：初回面接+教育分析5回のバック

週 1 回45分 7,700円～（担当セラピストによる）

【集団】料金・時間：初回面接: 1 回 45分 7,700円～（担当セラピストによる）

教育分析（全5回）：週 1 回90分 4,400円

(2) 個人教育分析・集団教育分析

○個人教育分析

受講条件・対象：臨床心理士および公認心理師有資格者、もしくは受験資格取得者。

その他、対人援助専門職の方。

料金：11,000円より（担当セラピストによる）／週 1 回45分～

○教育分析（グループ）

受講条件・対象：臨床経験10 年以上の男女

日程：第1・3木曜 19:00-19:50

料金：16,500円/月

セラピスト：小谷英文

お申込みはお電話もしくはホームページの「教育分析」のページから申込フォームをお送りください。